

# プログラミング行動分析によるソフトウェア開発支援

## 研究概要

プログラミング行動を観測することにより、ソフトウェア開発者の癖や精神状態、効率の良いコツなどを把握することができる。分析した結果をうまく利用することで、ソフトウェア開発者の行動変容が期待され、ソフトウェア開発の生産性向上に向けてのアプローチを提案できる。



実験



分析



改善アドバイス

**企業メリット** ・ ソフトウェア開発企業における、社員研修や、業務改善につながる

**キーワード** オープンソースソフトウェア、プログラミング開発支援、プログラミング教育支援

**主要な研究テーマ**

- ・ オープンソースソフトウェアの開発履歴の分析
- ・ ソフトウェア開発行動の測定・分析
- ・ ソフトウェアの可視化研究

**技術相談に応じられる分野**

・ ソフトウェア開発支援、ソフトウェア可視化

**利用可能な装置等**

・ 一般的なPC

---

所属学科：情報工学科  
氏名：中才 恵太郎 Nakasai Keitaro  
TEL： F A X：  
E-mail：nakasai@kagoshima-ct.ac.jp  
所属学会：情報処理学会、IEEE  
研究分野(専門分野)：ソフトウェア工学